

公式通知

- **大会名称** 2022 MFJ 全日本スーパーモト選手権シリーズ第3戦
2022 MFJ スーパーモト S1 チャレンジシリーズ第3戦

- **開催日** 2022年6月12日(日)

- **主催** 株式会社エビスサーキット
所在地: 〒964-0088 福島県二本松市沢松倉1番地
TEL: 0243-24-2972 FAX: 0243-24-2936
HPアドレス <http://www.ebisu-circuit.com/>

- **開催場所** エビスサーキット西コース スーパーモト特設コース

- **タイムスケジュール** 別紙参照

- **コースレイアウト** 別紙参照

- **運営組織**

審査委員長 菅野 光一
競技監督 柳下 雄二
車検長 佐藤 勇一
計時長 浪岡 しゅういち

- **競技規則**

MFJ 国内競技規則書 ならびに付則 25 および付則 26 を厳守すること。

但し、以下に記す特別規則及び、今後レース当日までに提示がある追加特別規則は、これを有効とする。

◆特別規則

・受付

WEB エントリーをした者は受付時に**署名・捺印をした誓約書を必ず提出しなければレースへの参加は出来ない。捺印なし、拇印は無効。**

申込書を送った者で、印鑑を持参するように指示された者はこの時に捺印をする。

また、**未成年者は保護者の承諾書(実印を押したもの)と印鑑証明を提出しなければならない。**

なお、事前に誓約書を送っている選手は新たに提出する必要はない。

*** メディカルパスポートも確認するため、必ず持参し提示すること。**

・MFJスーパーモトライセンス

レース当日の受付の際、レース出場に有効な**ライセンスの提示**ができない場合はレースに参加できない。「申請中」は受付しないので十分注意すること。

・車検

受付終了後、受付印が押してある車両仕様書を持参し、規定の時間内に車検を受けなければならない。

新型コロナウイルス感染予防のため、装備品はライダーが着用または持参したものを目視で確認する。

【ヘルメットの公認マークについて】

競技会に使用するヘルメットは MFJ が公認する製品でなければならず、公認ヘルメットには MFJ 公認マークが貼付されています。近年、並行輸入やネット通販等の流通の変化から、正規輸入代理店を経ない製品がありますが公認を受けた製品とは仕様が異なったり、コピー商品があることから、MFJ 公認マークが貼付されていない製品は競技会に使用することはできません。公認マークが剥がれてしまった場合、今までは競技会の車検において型式確認の後、特

別検査料を徴収しマークを貼るサービスを行っていましたが、今後は製造メーカーまたは正規輸入代理店(MFJ 国内競技規則書巻末録頁参照)にご連絡いただきマークを購入いただくようになりましたのでご注意ください。

* 車検での主催者判断には、その解釈の全てに対していかなる抗議も申立てられない。

・音量規制値

車両の音量規制値はスーパーモト技術規則 付則 26 を厳守すること

・車検時のペイント処置

フレーム、サイレンサー、クランクケースにはペイントを施す。ペイントしたものの交換についてはスーパーモト競技規則 付則 25 の 17,18 を参照すること。

ナンバープレート上部主催者指定スペースにステッカーを貼ること。

・ピットロード・グリッドの立ち入りにつて

ピットロード、グリッドへの立ち入りは、ピットクレーライセンスを所持し、受付時に配布したリストバンドを身に着けている者のみとする。なお、サインエリアも同様である。

・大会形式は下記の通りとする。

全日本及び S1 チャレンジはタイムアタックでグリッドを決定し、決勝を行う。

全日本の全クラスは決勝 2 レースを行う。

※決勝レースのグリッドは

レース 1:タイムアタックの結果、レース 2:レース 1 の結果 に基づいて決定する。

S1 チャレンジの S2 と S3 は混走とする。

・レースのグリッドは**3-3-3**とする。(ポールポジションは進行方向むかって左側)

・各決勝レースの出場台数は 25 台を限度とし、その周回数は下記の通りとする。

但し、主催者判断により変更となる場合がある。

全日本 S1PRO 13 周

S1OPEN、S2 10 周

S1 チャレンジ 8 周

・決勝レースのスタート方法

スタート前チェック終えて待機(出走レースの確認、トランスポンダーの確認) → オフィシャルの指示でコースイン → スターティンググリッドに整列し**エンジンストップ**。

ほぼ同時にウォーミングアップラップ開始“3 分前”が提示もしくはアナウンスされる。

以降の段取りは MFJ 競技規則書に準じウォーミングアップラップが開始されコースを 1 周の後スターティンググリッドに再整列 → 前方のレッドシグナルが 2~5 秒間点灯、シグナルが消灯した時点でスタート。

※上記以外の段取りは MFJ 競技規則書に準じる。

・ジャンプスタートの処置(フライング)

ジャンプスタートの場合、ピットエンドのペナルティストップエリアにてストップ & ゴーのペナルティとする。

スーパーモト競技規則 付則 25 の 24 を参照

・レースの終了

トップのライダーにチェッカーフラッグが掲示された後、引き続き後続ライダーにも 90 秒

間掲示される。この時間が経過した時を持って競技終了となる。

また、チェッカーフラッグの掲示場所はコントロールライン横となる。

ダブルチェッカーは失格とする。

・車両保管

各クラス 6 位までの車両はレース終了後、ピットロードから直接車両保管場所に車両を進め、すぐに再車検を行う。保管時間は暫定結果発表後 20 分間。

・表彰式

各クラス決勝レースが終わり次第、随時暫定表彰式を行う。

※全日本は決勝レース 1、2 それぞれで表彰するため、合算での表彰は行わない。

・賞典

◎全日本	S1PRO	1 位～5 位	トロフィー+賞金
	S1OPEN	1 位～6 位	トロフィー+賞金
	S2	1 位～3 位	トロフィー+賞金
◎S1 チャレンジ	S1OPEN	1 位～4 位	トロフィー+副賞
	S2	1 位～3 位	トロフィー+副賞
	S3	1 位～2 位	トロフィー+副賞

賞金内訳

S1PRO	1 位: ¥25,000	2 位: ¥15,000	3 位: ¥10,000	4～6 位: ¥5,000
S1OPEN、S2	1 位: ¥15,000	2 位: ¥10,000	3 位: ¥5,000	4～6 位: ¥3,000

上記賞金は税込金額です。源泉徴収額を差し引いた額をお支払いします。

◆注意事項(必ずご確認ください)

●ゲートオープンについて

12 日のゲートオープンは 6:30 です。時間前の入場や入場ゲート以外からの進入はできません。入場の際には入り口で同封のパスを提示ください。提示できない場合は 1500 円/名となります。

前日車を置いていく際には、必ず入場パスを持って出てください。

●受付および車検について

6 月 11 日(土) 15:30～16:30 受付および予備車検

※予備車検に合格した車両は公式車検を省略できます。

6 月 12 日(日) 7:30～8:00 受付および公式車検

受付には参加受理書、MFJ ライセンスカード、参加誓約書、車両仕様書、メディカルパスポートをお持ちください。なお、ピットクルー受付も同時に行いますので、登録しているピットクルーの MFJ ライセンスカードもお持ちください。確認できた方にはリストバンドをお渡しします。

*** エントリーの不備が指摘(受理書に記載)された方はこの時にお願いします。**

●トランスポンダー管理について

大会当日の車検時にトランスポンダーを渡します。前日の予備車検に合格した方は、車検時間内に車検場所まで受け取りに来てください。その際、取り付け方法・位置について説明します。

トランスポンダーを万一破損・紛失した場合は¥50,000 を徴収いたします。

●雨天時の使用コースについて

雨天などのコースコンディションの悪化によりダートセクションの使用一部中止等、コース変更を行う場合があります。

●パドック内での注意事項

近隣に対する騒音防止の為、AM8:00 以前はエンジンの始動を禁止します。(音量測定時を除く)パドック内でバイクに乗る場合は必ず徐行、ヘルメットを着用してください。

また、大きな空ぶかし、テストランは禁止します。

●パドック内の前泊について

パドック内での車中泊は可能ですが著しい騒音等を立てないようにご注意ください。

また、**21:00 にはゲートが施錠され、以降出入りはできなくなります。**

●レース中の注意事項について

・ライダーズミーティングは表彰台付近にて行います。参加ライダーは全員必ず出席してください。

・前のクラスが走行中、次のレース出場者は必ずスタート前チェックを受けダミーグリットへ集合してください。なお、遅れた場合はそのヒートは出走不可能となりますので、タイムスケジュールをよく確認し早めに集合お願いいたします。

・転倒時、トラブル発生時は挙手をして合図をし、前後を十分に把握するまで安易に動かないようにしてください。安全確認後速やかに安全な場所へ移動してください。

・ライダーがコースアウトした場合、ライダーはオフィシャルが指示した場合又は、当該ライダーが有利にならない様な場所からレースに復帰してください。

当該ライダーが有利となるショートカット(コーナー、シケイン等のコース外を走行し、自分に有利となる)はペナルティの対象となります。

・信号旗の悪質な違反者は失格となります。

・赤旗中断の場合は最大限の慎重さと注意(追い越し禁止)でピットレーンに戻り停車してください。

・レース終了チェッカー後は減速し1周してピットインしてください。

(追い越し禁止に協力してください。悪質な違反はペナルティの対象となります。)

トップが周回遅れと重なっている場合は、チェッカーとブルーフラッグを掲示します。

チェッカー後は各ポストにてイエローフラッグを掲示します。

・コントロールライン付近でのウイリー走行・蛇行運転は禁止です。(計測不可能になります)

・**コースやピットなど、いかなる場所でもバーンアウト(タイヤの著しい空転)を禁止します。**

この行為が発覚した場合は、理由の如何を問わず失格とします。

・リタイヤの場合は必ず事務局にリタイヤ届けを提出してトランスポンダーを返却してください。

●レース中に怪我をされた場合には必ず救護室(事務所となり)で診察を受け、事故報告をしてください。当日に報告が無かった場合、後日連絡をもらっても MFJ スポーツ安全保険の適用にはなりませんのでご注意ください。